

卒業生 通信

高7回卒 通信

年寄りの職場報告

濱崎 朝恵

56歳で船会社を停年退職して、その後ビル管理関係の免許を取り、いまだ現役で働いています。82歳になりました。3分の1はボランティアの気持、3分の1は国のため、国の健康保険料と介護保険料の赤字を少しでも減らしていると思っ
ています。あとの3分の1は、パチンコ代、遊び代稼ぎと自分のためです。

仕事はビル管理会社の設備員です。仕事は、一言で言うと、なんでも屋、現在の現場はホームセンターです。大きな建物になりますと、消防法で、店内はスプリンクラー、駐車場は泡消火器、また防火シャッターの取付け等あり、火災の際の熱感知器、煙感知器の警報監視盤がある防災センターという部屋があります。そこに私がいるのです。しかし、席の温まる暇はないです。空調フィルターの掃除、トイレの詰り掃除、トイレの詰りで一言、物をトイレに落しなさいと叫ぶこと

設備員泣かせです。携帯電話、腕輪、カード、ホカロン、ペンシル等取り除くのに、便器を外して掃除に4時間はかかる。そのほか、建物周りの草刈機による草除去、植木の剪定等々。

一日6時間、月15日から20日、市の最低賃金です。通勤は、雨の日以外は自転車、交通費少し儲け、車とバイクの運転免許は、3月に返納しました。天高時代の自転車通学が生きています。かれこれ15年位自転車通勤。5台の自転車を潰した。往復2時間20分、朝の暗い時、横断歩道を渡っていて、車をぶつつけられたのが2回。怪我をしなくてよかったが、自転車2台を潰れた。警察官が来て調べると、もっぱら車の運ちゃんに質問、私がうろろろすると、「お父ちゃん、そっちで休んでいて下さい」と言われる。お父ちゃんと言われて年を感じた。

まあこんな具合で働いていますが、耳は遠くなるは、80肩にはなるはで、83歳位が限度かと思われれます。

防災センター内に机2台、パソコン2台があり、若い店員が入れ替わり立ち代り来るので、女の子の尻に当たらないように、セクハラが恐いので気をつけています。そんなこんなで、何とか働いています。



高9回卒 通信

傘寿を迎えて黙考

規矩 伸二

天草を離れて早60余年。東京、大阪、京都へ来て40数年、望郷の念も薄らいできた頃、大分の義兄から墓参りの提案を受けました。天高の校庭に入ると懐かしさのあまり記念撮影の連写、車椅子の姉も感動して立ち上がり善兄とツーショット。家族の絆、夫婦の大切さを感じさせられた旅行でした。

その義兄も先月21日に亡くなり、葬儀のためまた九州へ帰参。姉妹それぞれに何人も孫がいて、大親族で圧巻でした。先年楽しい墓参旅行を計画してくれた義兄に感謝するとともに、皆の顔を見て親族の有難さを感じたものでした。

義兄は敬虔なクリスチャンでしたが、重い病にさいなまれながらも、13年間信仰の力で生き抜き、奉仕活動が続けたとのこと。その話を聞いて、果たして自分は何を“力”にしているだろうかかと自問したものです。

今や傘寿も目前、残り少ない時間を何の



“力”で埋めるか、煩惱な自分に信仰はムリなこと。やはり何か趣味的なもの、絵、陶芸、書・それしかないと思いい30年来続けている拙い書を“力”にしようと思念じたものでした。
一年ほど体調を崩し中断していましたが、近くに良い師の存在を知り、今また筆を持てる有難さに感謝の日々を送っています

民芸様式・暮らしの器・手仕事の美

露古壽窯

ろ こ じゅ がま

露古壽窯 京都府長岡京市梅が丘3-35

西堀寛厚 (高9回卒)

☎ 075-951-5222

森の露古壽窯 京都府船井郡京丹波町森山田3

西堀志伸

☎ 0771-82-2884

高10回卒 通信

旅での素敵な出会い

福田 攝子

5年前母の看病した帰途全国退職女性校長会岡山大会に参加した。2日目は見学研修。バスに乗ると満席状態。やっと座れた隣の方のバックにくまモン人形が。「熊本に行かれたんですか？」

「熊本から来ました。」お互い天草出身だとわかり自己紹介。「旧姓は岡部です」思わず「岡部紀夫君のお姉さんですか」1年下の岡部君のお姉さんでした。紀夫君は天草市の教育長をされているとか。話すうち旧知の消息を知る事もできた。今年の鹿児島大会で彼女は熊本会の会長として、私は大阪の会長として再会した。プロのカメラマンとの出会い

母の死亡届等の手続きに娘の運転で天草へ。帰りに松島温泉で一泊した際、日本の夕日百選の高舞登山へ行った。2人のカメラマンが撮影の準備をしていた。いつもの如く私が、「どこからいらっしやいましたか？」1人はプロのカメラマン、もう1人は県庁観光課の



職員だった。シャッターチャンスまでの時間、写真を見ながら写真の写し方等いろいろ教えてくださった。大阪に帰り、娘が孫たちにその事を話すと、そのカメラマンを知っていた孫たちは今撮影に夢中になっている。

外国の子もたちと

水泳教室の若い友達にパソコンを教え、数年、海外個人旅行に連れて行つてと懇願された。インターネットで海外切符の取り方をマスタしたらとの条件でドイツ、オーストリアに連れて行つた。

ノイシュバンシュタイン城の帰り、隣の女性の所に子どもが何か聞きに来る。夫に尋ね方を聞いて例の如く質問してみた。小学卒業旅行との事。先生は英会話が殆どできず会話のできる3人を呼んでくれた。すると入れ替わり集まり様々な国の子と2時間半いい交流ができた。米国の子の母親は英会話の先生とかで彼の通訳で次々に自己紹介をしてくれた。ドイツ人のサッカー少年は、ドイツで活躍の日本人選手の名を全部教えてくれた。また先生は一人の少年を呼んで

「この子は生粋のドイツ人髪の色、目の色が特徴」と。多くの出会いで素敵な思い出と親切に心暖まった。気後れすることなくこちらから話しかける旅をこれからも続けよう。

高12回卒 通信

幼馴染み

麻原 松本 和佳子

私にとり、「幼馴染み」という言葉はどのにも増して心に響く言葉はありません。

昭和21年、台湾の高雄市から天草の姫戸に引き揚げて以来、島内を引越すこと11回(転勤先の村までの交通手段は、小さなエンジン付きの船がありません。長時間かけて、目的の村まで行ったこともありました。)

父親の仕事(教師)の関係とはいえ、子供心にも、嫌で嫌で仕方がなかったことをはっきりと覚えています。小学校2回、中でも一番辛かったことは、中学校を3回替わったことでしょうか。中学2年生の時、初めて父親に「転校はイヤ、友達の家から通わせて」と頼みました。その時の父親の一声「子供が親から離れて暮らすとは何事だ」。ささやかな私の反抗は、あえなくポシヤ。

ところが、この出来事が、私の父に対する思いがドスンと胸に根を下ろした一瞬でした「父ちゃん大好き」。そして、この中2の時にできたのが、初めての幼馴染み一号なのです。彼女とは、来る日も来る日も放課後バレーボールのパスの練習をしたものです。

そして、三つ目の本渡中学校に転校。ここで、二人目の幼馴染みと呼べる友達が出来ました。そして高校へ。初めて、同じ学校で3年間学ぶことが出来ました。転勤族、ましてや引揚者の悲哀は故郷がない、この一言に尽きます。ところが、小学校、中学校と転校を繰り返しているうちに、今度の学校は？どんな人と友達になれるだろう？という期待感が生まれてきました。そして、どこに行つても、すぐにその土地に慣れ、友達が出来るといふ柔軟性のある生き方が根をおろしたのも、転勤族のお蔭かもしれません。そして今は、35歳から住みついた現在の土地、家にしっかり根をおろした生活を楽しんでおります。

ピアノ引き取り処分

葦原 設二

高12回卒(あしはらせつじ)



〒518-0437 三重県名張市つつじが丘北7番町36番地

TEL 0595-68-1717
携帯 090-8375-7877
Email ashihara@asint.jp

高13回卒 通信

私の半生記

勝木 健司

おかげさまで今年3月満75歳、6月には金婚式を迎えます。反省を込めて暮らし方を振り返ってみました。

昭和18年3月11日、私は満州太連で誕生しました。父は台湾高尾の病院で終戦を迎え、昭和21年3歳の時、母と命からがら引上げ船で父母の故郷天草島二江に帰国しました。

昭和33年天草高校に入学しましたが、翌34年夏、私のわがままで伯母の住む大阪茨木高校に転校しました。茨高ではついでいくのに苦勞、夜は、大阪梅田の予備校に通いました。

昭和37年一浪して早大に進学し応援部に入りました。神宮球場での早慶戦がメインイベントで、早慶戦の夜は新宿歌舞伎町への凱旋が定例でした。

日米安保と学費値上げ反対の学生運動が勃発し、ケネディ大統領の弟の来学で火が吹きました。私は応援部のバツジを外し、学生側の先頭に立つ勇氣もなく天草に帰郷していました。

ある日、天高同級生の本巢林造君と園田直代議士宅の引越し手伝いに行き、お礼に色紙を頂きました。「気魄」と画かれた額は、今も天草の実家に飾ってあります。

ります。

昭和42年4月ダイエーに入社、兵庫県明石店に配属されました。早朝から夜遅くまでラーメンや砂糖の陳列でくたくた、辞めて天草に帰ろうかと思つた矢先、大阪の豊中庄内店に転勤になりました。

翌43年6月天草で結婚式、一男一女を授かりました。同年秋、ひよんなことから労働組合の専従になり、書記長を二期、昭和46年より中央執行委員長に選出されました。

スーパ一初のストライキ、中央労働委員会幹旋等貴重な経験もしました。当時のダイエーは業界一を目指して右肩上がり、賃上げも50パーセントの要求、35パーセント以上の妥結と、まさに高度成長の真っ只中でした。

日米繊維交渉の結果、「日本は糸を売って縄を買う」と揶揄された沖縄返還が実現しました。繊維を中心とした全織同盟から流通を加えたゼンセン同盟に昭和62年加盟しました。

42歳厄年の時、昭和61年夏の参議院選挙の初の流通出身の候補として白羽の矢が立ち、勝利しました。



2017/07/02

「初心忘るべからず」平成16年7月まで3期18年、文部政務次官、参院労働委員長、財政金融委員長、国民生活経済調査会長等歴任させて頂きました。

障害者と健常者、高齢者が別け隔てなく「共に生きる」ユニバーサル社会の形成促進国会決議を全会派一致で議決して頂き、私なりに有終の美を飾ることが出来ました。

爾来15年、苦勞をかけた両親も亡くなりましたが、平成26年春旭日重光章を受章、天高関西同窓会でも、お祝いを頂戴しました。

政治は卒業したとは言つものの、大いに気になる昨今であります。

人生如寄、多憂何為

(人生奇するが如とし、憂いの多きこと何をか為さん)

今我不樂、自如馳

(今、我樂しますんば、歲月馳するが如し)

人の一生は仮住まいにも似て、先のことを心配してもどうしようもないことだ。今この時を樂しまなければ、歲月はあつという間の過ぎ去つてしまふ。それならば、今を樂しみ、今この時を大切にすべきである。

「善哉行」一抜粹

曹丕 三国志に登場する曹操の息子で魏の初代皇帝。文武に優れた将と言われる

“熊本で”とお考えならご一報下さい。

大正13年創業



総合建設業

株式会社

小竹組

取締役会長 江越 征記 (高15回卒)

本社 〒862-0971 熊本市中央区大江4丁目13番20号

電話：096-366-2111 FAX：096-366-2116

ホームページ：http://kotakegumi.jp

メールアドレス：soumu@kotakegumi.jp

支店 鹿児島支店

関西地区担当 顧問 本島 昭男 (高15回卒)

〒651-1514 神戸市北区鹿の子台南町2丁目8番5号

電話・FAX：078-951-6875

メールアドレス：motoshima@pop21.odn.ne.jp

天高OBの皆さん 本渡に来たら、寄って下さい

cafe and bar



TONIO HOUSE

平尾 健自 (高15回卒)

天草市栄町12-36 第一映劇前 ☎0969-24-1478

高15回卒 通信

とんぼ玉と歌と私

竹尾 翠

定年退職して十余年。私は二つの趣味を楽しもうと決め、取り組んできた。一つは、とんぼ玉(ガラス細工)づくり、もう一つは、歌を歌って楽しむこと。

とんぼ玉は、炎の中でガラスを溶かして玉を作る。玉の形の練習から始まる。その後、色や模様や中に入れるパーツ等極めていく。なかなか奥が深く、作り手によって個性が出るので、面白い。私は主にバラの花の玉を作ってきた。美しいバラの花にしたいと、何度も失敗しながら取り組んでいる。(2年に一回陶芸をしている友人と一緒に小さな展示会を開くようにしている。)

歌は、「歌声喫茶」や「歌の会」などに関わってきた。

高度な合唱や最近の艶歌やリズムの速い若者の歌は苦手だ。昔歌った童謡、唱歌、叙情歌、懐かしの歌謡曲などは、心地良く歌えて



楽しい。

先日も、特養老人ホームで、友人と一緒に歌ってきた。車椅子や杖や介助員の支えを頼りに集まって来られた60余人のご高齢の方々。歌や曲を聴くうちに、徐々にリズムをとったり、歌を歌ったりして、表情が明るくなっていく。それを見ると、「来て良かった!」と思う。

最近、身内や知人、文化人など慣れ親しんで来た人々が旅立っていくにつれ、自分の年齢を思い、ハッとすると。目や歯の劣化や記憶力の低下など心配したら、きりが無い。困難な状況の中でも、自分なりに楽しみながら生活したい。「百歳までは未だ20数年ある。」と思うことにして、自分を叱咤激励するようにしている。



イワシとカライモ

松原 法昭

「ノリちゃんには、イワシとカライモで大きくなったんヨ」と姉に言われた。幼い時のことは覚えていないが、確かに子供時代にイワシとカライモには、ずい分お世話になった気がする。小学生の頃、朝、市場に揚った魚をリヤカーに積んで売り歩くおばさんが家にも廻ってきていた。私達は佐伊津のおばさんと呼んでいたが、母はこのおばさんから魚を買っていた。ある日、母が「今日のイワシは新しかけん生で食べよう」と言っていて、ドン

プりに酢と醤油を混ぜ入れて、「頭からそのまま食べなさい」と言った。イワシの尻尾を持って、酢醤油にチャポチャポとつけて、頭からガブリと食べた。そのイワシの美味かったこと、今でも、もう一度食べたいと思う。独居老人になって、朝飯にイワシの干物を毎日食べる。色んな魚の干物があるが、朝食にはイワシが合うと思うし、これからもイワシの世話になろうと思う。

カライモは、父が山裾の平地のあちこちに植えていたので、いつも家にあっただ。床下には保存用のムロもあった。学校から帰ると釜に入ったカライモをオヤツにして食べていた。当時のカライモは今のようなスマートな芋ではなく、皮の白いボツテリした芋で頼りがいのある姿をしていた。

結婚して京都育ちの妻は天草のコッパ餅が気に入っていたので、必ず土産にコッパ餅を買ったものだ。娘も好きだったので、コッパ餅を土産にしていたが、「カナちゃんはコッパ餅、ダメみたい」と言う。コッパ餅好きは遺伝しないようだ。イワシとカライモは戦後の天草島民を支えた大切な食物だった。イワシ漁の漁法を開発した茶北の網元やカライモの品


種改良へと栽培方法を確立しに農業研究者が、島民から出てきたことは、幸運だったと思う。イワシとカライモに感謝して食べ続けたいと思う。




熊本撰食 園田ファーム
代表 園田 一秋

熊本物産品直売と熊本郷土料理店(要予約)
地鶏、馬刺し、からし蓮根、熊本ラーメン、球磨焼酎、いきなり団子などまさに熊本を満喫できます。
<http://kumamoto-sensyoku.jimdo.com/>

【店舗】東大阪市中石切町4-4-4 リバーサイドビル203号
TEL.072-987-0640 FAX.072-987-0650



今年も好評につき企画をいたしました。会報誌「あまたか関西」を見たとお伝えください。写真の焼酎「天草四郎」をキープしております。必ず電話で予約をお願いいたします。熊本食材も買えます。

高16回卒 通信

乾杯

福岡 勝孝

2018年1月吉日、大阪茶屋町のホテルアルモニアンブラッセにて姪の長男(26歳)の結婚式に出席。会場が大阪で家族婚とのこと。姪の母親、旧姓武藤辰乃(高5回卒)熊本から元気に出席。親族の大多数が熊本から大草在任、伯父、伯母は高齢で私に乾杯の発声等の役割が回ってくる。家族婚、今まで出席した機会がなく、通常乾杯の挨拶は祝辞一分前後で理解していたが、当日司会者に持ち時間を聞きする。5〜10分ならOKですとの返事。しどろもどろ、関西弁、縁ありて花開き、恩ありて実を結ぶを主体に何とか7分位で役目を達成する。多分26年以上前だが、姪の結婚式(熊本)に出席した時、義兄武藤和道(高14回卒)が18番の「河内音頭」で会場を賑かせ、次が私、長瀬 剛の「乾杯」で喝采。

今日の会場はアルモニアンブラッセとパンフレットにて知る。建築家安藤忠雄氏の設計監修、チャペルで安藤建築の神髄を彷彿！日本を代表する関西弁丸出しの建築家、文化勲章、東大教授、今も世界中で活躍中。43年間勤務した前の会社時、先生主催の研修旅行に参加した。

ユカタン半島、マヤ文明遺跡、カンクーン(リゾート地)、メキシコ大学にての公演等々。この縁で桜の宮の通り抜けに私の名盤を付けた桜の木が一本あります。これも有難い縁です(自慢話になりまして、すみません)。

関西に出て来て50年、機関紙への投稿、広告、いつまで出来るのか?田舎の墓じまい、納税引継ぎ、弟福岡耕一(高20回卒)の話だと、毎年千四百人前後の住民減少が続いている大草市、このままでは60年後に人口消滅。税金のみ払い続ける!相続誰に?煩惱↓悟りの世界へ、ボチボチと一休みしながら(一休和尚の名前の由来と聞か)何時になったらその心境に。

二階のベランダから比叡山に向かう落日(大草の方向)に乾杯する。



高17回卒 通信

年金生活

富安 規矩雄

年金生活に入ってから10年を過ぎたが、取り組んでいることの幾つかについて記してみたい。

その一 省エネ

年金生活に入ると、収入が現役時代と比べて約4分の1になっているが、家計費はそう簡単に小さくはならない。まず電気代、ガス代、上下水道代に着目して過去2年分のデータ整理すると、月平均総額24000円の支出となっている。これでは年金生活がもつはずがない。そこで、8年前に太陽光発電システム+オール電化を取り入れることとした。台所はIH、お湯関係はエコキュート、電灯はLEDなどである。7年間データを整理しているが、従前と比較して年間約28万円の削減効果が判明。また、エコナビット表示機を毎日見ているせい、省エネ意識も自然と働くようになった。

とはいえ、いい事ばかりではない。初期投資額360万円(国・市からの補助金を差引き後)を減価償却するに約13年を要することとなっている。女房殿に言わせると、「減価償却が先か、命尽きるのが先かどっちでしょうネ」というような状況である。

その二 料理

毎日の買物は面倒なので、一週間毎に献立を考え、週一回買物に出かけている。それも女房殿と二週間での交代当番である。

食卓には4品程度しか並べないが、得意料理はおでん、シチュー、ギョウザ、炒め物、魚料理等。味付けは計量など一切せず、適当で自分の舌に頼っている。

OHRISE 株式会社オーライズ

京滋支店 顧問

福岡 勝孝

京慈支店 〒520-0863 滋賀県栗東市手原5丁目6-19 五番街ビル4F
TEL:(077)552-3034 FAX:(077)552-3111
大津営業所 滋賀県大津市二本松11-7
MOB:080-4221-9319
E-mail:fukuokak@okajima-h.co.jp

オーライズ 検索



家が農家で忙しいことから、電での夕食作り、ハンス瓶（みずがめ）への水汲み、五右衛門風呂焚き等は子供の担当で順番に回ってきた（中学3年生になれば高校受験のため免除）。このように、料理は子供の頃3年間やっていたので、元々苦にはならない。反対に後片付けは今でもキライである。魚とばさ守できるので、今では、親に感謝である。

その三 趣味・地域活動
取り組んでいることの三つ目は趣味、地域活動。趣味は映画・美術展鑑賞で、あわせて年20回前後である。

また、安来節のどじょうすくい踊りも習っている。これは、年30回前後アイサービス、特養老人ホームを訪問して行なっているボランティア活動にもつながっており、喜ばれている。この活動は、ハーモニカ演奏、手品をやる人と組んで一時間ものにして訪問することが多い。

地域活動については、地元自治会活動のほか、地域の自主防災会、防犯協会の青色防犯パトロール活動などである。

このほか、毎日やっているものとして、ウォーキング、週一回のテニス、月一回のハイキングがあり、よく言われる『暇で暇でテレビの番をこつこつ見る』などは今のところ無縁である。



高19回卒 通信

倉敷と天草への思い

松田 正

天高卒業後、長崎、大阪、東京、そして倉敷市水島地域に転勤（一九八三年）になり、あつという間に還暦、定年退職し、もう間もなく古希を迎える。退職後、全都道府県の制覇を目ざし、北海道礼文島から沖縄まで旅行していると、旅先での会話で、どちらからですかと聞かれ、岡山県倉敷市と答えると、良いところですね。美観地区に行きました。又は行きたい所ですと言われることが多いので、美観地区を紹介します。

美観地区は、江戸時代は天領で備中地方（県北、西部）の物資を高築川と倉敷川を運河として集積する商業の中心地として発展し、白壁土蔵のなまこ壁、格子窓の町屋、柳並木が連なる情緒豊かな町



並みが保存されています。

（注）倉敷アイビースクエアは、代官所跡地にあり、現クラブの旧工場を整備した観光名所。

勤務先の水島地域は、戦後本格的に埋め立て、工業化が進められ、今では西日本有数のコンビナートに発展した。仕事を通して多数の知人が出来ると、匂うのか、方言か、自然と出身地はと聞かれる。最初は、熊本です。熊本のどこですか。

天草松島と答えると、同郷ですと話が進む。天草に将棋しに行く人、御所浦出身の人、御所浦出身の母をもつ女性と結婚した人、特に有明町出身の人とは、家が近いこともあり今でも家庭菜園で取れた野菜を玄関に置いて下さる。当然おいしくいただく。

十数年前に同窓の鶴濱君と松島町合津のバス停で偶然に出会い、楽しい時間を過ごしたことが、今でも嬉しい思い出です。そして、これからも、温かい人情豊かな天草の風土と絆を大事にしたいです。

おさかなと地酒の元屋さんが作るお魚料理は、魚のおいしさを
知り尽くしている新鮮でおいしいお料理です。コース料理なので必ず予約をして行ってください



おさかなと地酒の
元屋
MOTOYA
店主 元島顕男 (高35回卒)
〒564-0082
吹田市片山町 2-11-70
予約 Tel 06-6389-3551

熊本県天草市の幸福堂から新鮮な『活車えび』を全国の皆様へお届けします。

KOFUKUDO 幸福堂
有限会社 幸福堂
代表者 松中祐二 (高27回卒)
【所在地】〒863-1212 熊本県天草市河浦町宮野河内 234
【電話番号/FAX 番号】 0969-78-0186/0969-78-0193

ご注文は、電話・FAX・インターネットで受け付けております。
TEL: 0969-78-0186 Fax: 0969-78-0193
http://www.koufukudo.co.jp/

至福の味、感動の味を活きたまま天草からお届けします。お祝い事の贈答用としてもご提供しております